夕刊
十月十四日發行

# 花ある風景

エス。ワイ生

うだる様な暑さの後に訪れて來た爽やかな初秋。疊の廣々として日本座敷の床の間附書院の明り障子からの柔らかい光線を受けてよき程の陰翳を持ち、靜かにシーンと沈み切つてゐる床の間に、墨色あざやかな細もの、書軸その前つ石飾に、天然木の薄板を敷臺として、南蠻の水盤に、女郎花と秋の盛花を配しその他には飾りらしい何ものもない云はゞ座敷飾りは如何でせう、ワンルームワンポイント、その一つのポイントが床飾りです、床飾り以外には殆ど飾りらしい何ものも無いと云ふ所に日本座敷の靜かな落つき、ゆとりのあるそしてすがすがしい客間となる源があると私は思ひます。

初秋と云へば私共はすぐ名月を連想します、前庭の松の上に澄みきつた美しい月が見らる夜、虫の繪の軸ものでも掛けた床の間へ近くの堤か原つぱで折つて來た尾花三五本に、露をもつた萩を少し挿し添へた投入を配し、おりの二階の窓から聞えて來る尺八の調べに耳を傾けながら煎茶でも頂く時の樂しさは、郊外生活のもつ魅力の一つでありませう。

今朝咲いたむくげをただ一輪、それに明朝咲く蕾をもつた薬つぎの小枝一、二本と笹を挿し添へた瓶花をマントルピースの向つて右に飾つた洋風應接間なども夏から初秋へかけての午前中の來客に、こよなく悦ばれるものでありませう。

要するに生花は室內裝飾の眼睛でありま す、挿花の無い室內飾りは、畫龍に點睛なきに等しく、生命がありません、うるほいがありません、乾きゝつた感じがさく〳〵していけません。床の間やマントルピース生花が無いと、飾りものが多くなりすぎていけません、どうかすると物置同然になりたがります。

子供の勉強室の机の上に花を一輪でも挿して置くと何時とはなしに書籍やインクスタンドや鉛筆やノートブックが、それ〴〵のあるべき位置に還り秩序整然たるものになつてまゐります。

女中部屋に一輪挿花が投げ込まれ、から急に室內が美しく整へられて來たと云ふことを聞いたことがあります。

會社の女事務員の机の上に小品挿花が飾つてから、すべての整理が行き届き、能率も增進してきたと或る重役さんが話して下さいました。

私共人間の室內生活に於ける生花の役割は相當に大きなものである。家と挿花の關係を世間の男の方々にもつと〳〵深く考へて頂きたいといふ私の日頃の願ひを、この機會に述べさせて頂いたのであります。

10月15日

逝く年七十四（昭和九）

△錦帶橋竣成す（延寶元）△佛政界の元老ポアンカレ

○

士は窮して義を失はず
達して道に離れず
孟子

## 近詠抄

島田忠夫

○晩霞國手の病ひよろしと聞くときに吾がことの如くよろこぶわれは
○晩霞國手すこやかになり秋空の赤あきつなど見てゐまさむか
○みちのくの磐城の國の山川や秋ふかむさま見まく欲りつつ
○幼くて石森山へ遊行せし思ひ出さへやたのしかりけり
○奉祝の個展近づき日もすがら繪を描きくらす樂しともなく
○幼年のこころになりて思ほゆる平の市街なつかしきかも

## 連載講談 異說赤穗浪士（いせつあかほろうし）

別題『異說赤穗義士』『赤穗誠忠錄』〔32〕

桃川若燕 講
磐城木香 畫

血盟の士五十有二

『就いては如何でござらう一旦、德川の手に城を明け渡し、時期を覗つて吉良邸に乘込み上野介の白髮討たん我等が企、各々加擔下さるまいか』

初めて明かす內藏之助の心底に片唾を呑んでヂッと聞いてゐた一同はホツと息を吐き

『然らば復讐を……』

『如何にも……なれど直に吉良邸へ推參致す譯には相ならん、何故ならば彼れの邸は鍛冶橋內お曲輪內は要害堅固にして、黨を為して討入れば事ならざるは發覺致すは必定、それ故內々にて御本家より月番をだして老中土屋相模守殿へ申し上げ、吉良邸をお曲輪外に移したる後、時期を待つて討ち入る心底——』

すると原惣右衛門元辰進み出で

『銘々血判致し何事も御城代の御指圖に從ひたう存じまする』

『よくこそ仰せられた、豫て連判狀を作つてござる故これを御一覽の上、異議なければ血判に預かりたい』

と差し出す連判狀、素より誰一人として異存を云ふ者はない、各々記名血判

終るを待つて內藏之助は連判狀を冷光院殿御靈前に供へ、徐かにすると兩手を突き

『恐れ乍ら殿へ申し上げ奉ります吾等五十有餘名一味同心仕り、日ならずして殿の御心を安んじ奉る心底何卒泉下より吾等をお守り下されまする樣……』

と宛ら生ける人に物言ふ如く申し上げる、列座の一同も涙と共に靈前に盟ひ茲に赤穗城は開城と決した。

時に元祿十四年二十三日の夕刻、密々の內に復讐の議を決すると一同は退城。併し大石は城を退かない、て、內二日置いて四月二十六日、江戸表より赤穗城受取として御使番荒木十左衛門、御目付榊原采女、代官岡田莊太夫、石原新左衛門乘込み、大手は應取峠より播州龍野の城主脇坂淡路守安照四千の同勢を率ひて繰込み揚手よりは猪池山より本の下川を渡り、水下肥後守利康二千八百人の同勢を率ゐて繰込み、赤穗城を遠巻にした、又大手前には高札を建て、一、火元嚴重に可致候事、一、喧嘩口論一切不可致事、一、武具等一切手を不可付事、一、內匠頭所持の雜具吉拂配當可致事一、城內の竹木濫りに切取不可事、一、貸借の儀は相對に可致事、一、城下引取の儀は結日付方致者の日數三十日を限る事、右條々堅く相守可也　元祿十四年四月　荒木十左衛門、榊原采女と記した。

翌二十七日は愈々城引渡しの當日、

とその夜五つ頭原惣右衛門、富森助右衛門を從へた內藏之助は、物見櫓に上り下を見下すと脇坂淡路守の軍勢、三段に人數を分け、篝火を八方に焚き、旗馬印を押し立てゝゐる。

これを見た大石內藏之助は、

『原氏、斯樣申さば何か武士に慢じたるやう思召しもあらうが、今日の如く無事太平の世とは云ひ乍ら斯くの如く篝火を焚き列ね、さも嚴重に見ゆるなれど城受取には斯樣な事はなさゞる由に聞き及ぶ萬一我等、城內に留まり、籠城の上一戰を試みる心底ならば大言には似たれど、脇坂淡路守御同勢は只一戰に驅け悩まして御覧に入れる遠巻きをなすものは人數の多少を城內の者に知れざるやう致すが軍法でござる、然るに篝火を焚き備へる明白に致すは却つて味方を損ずるの基である脇坂家にはよき軍師はなきものと見ゆる』

『如何にも遠巻きに致して火を用ゆるは危い事でござるのう富の森氏』

小兒科・內科
酒井醫院
入院隨時
平市南町（電五五番）
醫學博士 酒井保

はつねぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下 電六四七

銃後の醫學講演と映畫の夕
日時 十月十六日（水）午後五時
場所 平市公會堂
◇講演
一、怖るべし性病　學生 柴正隆
一、日本民族永遠の勝利は?（人口問題）　學生 渡邊縮一
一、乳幼兒の問題　學生 齋藤正意
一、時局と學童結核の問題　醫學博士教授 長澤米藏
一、優生論（如何にして優秀なる子孫を殘すべきか）　醫學博士教授 福士政一
◇映畫（トーキー）母に還へる 其他數卷
主催 日本醫科大學講演部
後援 日本醫科大學同窓會石城支部 警視廳防疫課・石城醫師會 平市醫師團・平市役所・平警察署
◎入場無料（御子様は御遠慮下さい）

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体温器 寒暖計
關內藥局 電話四〇番

開院
外科一般 內臟外科 整形外科 肛門病科 性病科 レントゲン科
平市南町（平郵便局本局裏通り）
上田外科醫院
院長 上田耕作
電話一二九番

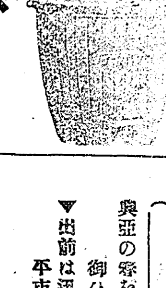
平看護婦會
附屬に家政婦會員を募集致します
電話三〇七番

男女車掌募集數名
年齡16……19
未經驗者ニテモ可
給料其他委細面談
平市驛前
野崎交通自動車株式會社
電三四〇・三四三

音ガ生命
ビクターラヂオ
5R15 ¥135
テレビアン ナショナル ビクター 代理店
富永ラヂオ店
〔電四九六〕

鑑定項目
占術のみで一代の運命 何でもわかる……
体力 肉体 疾病（健康、不健康、相貌）（病根病勢、病名）に關する一切
活動 職業 天運（適業、不適業）（天運、成功、不成功、災厄）に關する一切
血緣 家族運 男女緣（父母の緣、夫婦の緣、子供の緣）有無（氣質、相性、相剋、婚期方位）に關する一切
銀行、會社名、商號、家號、會名、雅號、藝名、養子、養女、姓名、生兒名
鵜沼孝昌
平市紺屋町三六

石綿ムシカマド
實用新案登錄第一八七四三〇
意匠登錄第六六一六七號
石山式
こんな經濟的な『かまど』は他にありません
安價な燃料で濟み、保溫力が強く堅牢で火の元絕對安全!、御使用に御便利な!石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、おすゝめ致したい新製品で御座います。



金物問屋 和洋銅物
釜屋商店
平市五丁目

◎國民擧つて防火塗裝を!
□危險に暴露する木造家屋
□手輕るに出來る防火家屋
□太陽無機コロイド防火塗料の特長
1、太陽無機コロイド塗料は絕大の防火力を有します
2、本品の右に出る防火塗料他にありません
3、粘着力非常に強く木材によく密着します
4、既設家屋に自由に施工が出來ます
5、刷毛にて簡單に施工が出來ます
6、價格が低廉・經濟的です
7、塗面が汚れた時には水洗ひすると直ぐ綺麗になります
8、工業試驗所は本品の防火力を一、二五〇度と御證明下さいました
□大量使用御希望の方及び團体的御申込みへは實驗の御希望に應じます
專賣特許 太陽無機コロイド販賣店
カタログ進呈
山田文一商店
平市仲町通り
電話二六二番

稻荷丸
皇漢オルモン藥
キキメ
◇腹痛……には三粒デキキマス
◇胃痙攣……ムナサキ痛みには奇妙ニキヽマス
◇小兒の諸病……一日三回のませて見れば靈妙な作用で健康体となる
◇心臟病……少しの運動にもイキ切れドウキの高い方御實驗下さい
◇自動車醉……ニハ乘車前十分位ニ三粒服用セバヨヒマセン
◇肺炎……一粒腹中に入れば心臟を强め精力活力を增加す
定價 百十五粒—五十錢 二百七拾粒—壹圓 五百五拾粒—貳圓五十錢
茨城縣笠間町（稻荷神社前）
イナリ丸本舗 金子製藥所
—代理店—（有名藥局にあり）
阿康藥局
平市古鍛冶町一〇（縣社下）
電話四十四番
振替東京三〇〇六五番

新秋の味覺
とんかつ專門の店
かの家
興亞の祭を前にどうぞ一層の御ひいきで御引立をお願ひ致します
▼出前は迅速に御つとめ致します
平市仲田町（電話四六五）

建築木材ノ御用命ハ
木材、天上板、ベニヤ板、建具材、木羽、便利瓦、建築木材一式
織田材木商店
福島縣平市 電話平四六〇番
製材工場 磐越東線赤井驛前
（大作場二五）電話二三五番

月曜論壇

## 常會創設を急げ

市内に於ける隣組は次から次へと順次設けられ、假令概念的乍ら所謂新体制に善處せんとしつつあるは寔に欣ばしき限りである。斯くしてお互の日常生活が個條書き的に手近な處から改善され、其の間苟も無駄のない銃後生活が營まれて居る今日、これ以上望むべき點がない譯であるが、趣旨目的のより良き進行上これを綜合統一する町内會乃至市常會の上層的機關が未だ具体化せぬ處に些か物足らぬ感無きを得ない。尤も知事を以て充しるかどうか地方の支部長問題すら決定せぬ今日に於て其の下部組織に就て理想を云ふは少しく時期尚早の觀がないではないが、府縣を一丸とする綜合統一の機關と異り、日常事々物々その實際事項に當面する市町村のそれは、之れが解決上の例規を設け亟く必要があり、漫然として上層部の機構整備を俟つべきではないと思ふ。過ぐる地方長官會議に於て、某知事が云つた「新体制は國民の總有る階層が待ち切つてる問題である。速かにその嚮ふべき處を示すべきである」は直に移して以て隣組お互同志の町内會乃至市常會に對する希望と做すべきである。市民の總力的行事たる防空訓練も完全に濟んだ今日、町内會から市常會へと、順を追ふ新体制下の機構整備は非常時局下の緊迫した今日の諸情勢から云つて全く必要吃緊の急施事項である。即ち未設の方面に向つては極力隣組の結成を急がせ、而して町内會から市常會へと之を完全に築き上げねばならない。若し夫れ地方支部の完成を俟つが如き現在の事情はそうした悠長な熟柿主義を斷じて許さぬ迄に極めて切迫して居る。速かに市の常會を結成し、强靱鐵の如き各隣組の細胞に依存して相互の心を引き締め、時局下に於ける國家の要請に應じ、歴史の命ずる處に向ふなれば大平市勢か延いては國家の推進に重大な一翼たり得る事蓋し必至の結論である

# 秋晴れに意氣は昂る

## 大政翼賛三國同盟を記念して 昨日の市民大會盛況

大政翼賛發足、日獨伊三國同盟を機としてわが大和民族の國民精動を昂揚する平市民大會は既報の通り一碧の清空に金風颯爽たる昨十三日午前八時から公會堂に於て

開辭(長谷川學務課長)遙拜、默禱、國歌齊唱、式辭(菅沼市長代理伊藤助役)告辭(稲本知事代理渡部署長)祝辭(野崎市會議長)の順序により擧式

本日玆に大政翼賛運動の發足日獨伊三國條約の成立を壽ぎ市民大會を開催せられ親しく縣民の進む處を示さる吾等勇躍感激聖旨を奉体し一億一心國難に當るの決意を固め萬民翼賛の大道に恪遵し奉國大精神の昂揚に力むると共に三國條約の本旨に則り大東亞及び歐洲新秩序と進んで世界平和の克服に邁進せんことを敢て玆に誓ふ

を宣誓し時局意識を昂揚萬歳を三唱同四十分散會した

# 劒豪三名を選拔

## 靈山神社遷座祭大會に 武德會分會で選手詮衡

武德會平分會では靈山神社本殿正遷座祭奉祝の劒道大會が同神代御造營奉讃會主催で來月九日伊達郡の同神社境内に催されるので平署鈴木忠正部長らが中心となり選手詮衡にとりかかつたが選手は警察官、小學教員、中等學校生徒及び一般から三名を選ぶ筈

## 靈山神社奉讃 あす市で協議

市では東白川郡近津村鎭座別格官幣社靈山神社奉讃につき明十五日午前十時から公會堂に關係筋と協議する

。。。。。。履物商組合結成　地方の履物屋さんも加はる本縣履物商組合聯合會が結成され此程創立總會を開いたが役員中理事は平方部組合からも近く選任される

## 庭球大會成績

平署警防團、新聞記者有志對抗庭球大會は十三日平署コートに擧行したが五等までの入賞左の如し

1石川山本組2山崎菜谷組3齋藤白土組4伊藤舟山組5園長署長組

# 理想鄕建設の誓ひ

## 大野村で祈願祭執行

經濟更生指定村の大野村では十六日午後三時から橋本知事を迎へ同村小學校で理想鄕建設發展の祈願祭を執行する

# 小名濱町の新体制

## 實踐事項決る

第二期築港の實現近きにある小名濱町は道路、橋梁、河川、下水等の整備と共に市制實施へかけ足で突進しつつあるが町當局では更に新體制運動として町民一日一人三食中一の節約により一日一錢貯蓄、町民の結婚はすべて神前に於て擧行、香奠返しは全廢、告別式は必ず寺院に於て執行し自宅に於てはせざること等を實踐事項として全町民に周知方を通牒したが「一日一人一錢」貯蓄は社會事業費に充當するもので一萬八千町民の一年間に於ける一日一錢貯蓄實踐は六萬五千餘圓といふ莫大な金額に上るわけで革新小名濱町が新體制に向つて邁進するにふさわしい計劃として期待される

## 體力法實施會社

國民體力法に基き四十名以上の學校工場其他の責任檢査を要するもの〻うち工場鑛山で縣知事から實施命令を受けた地方關係左の如し

磐城炭礦、入山採炭、古河好間礦業所、好間村日曹小田炭礦、同赤井礦業所、湯本町品川白煉瓦、勿來町小名濱日水工場、大日本炭礦、錦村吳羽紡績

# 酒の値下げ近づく

## 賣り急ぐ市郡下の卅五釀造元 有卦に入る左黨連

餘り大衆性の無いビールの公定價實施とは異り、淸酒のそれは嗜好の範圍が極めて廣い丈け各方面からその値下の一日も早からんことを望まれてゐるが、愈よ明十五日の官報で、即日實施となるやうな模樣であつた處中央たに於ける種々な事情から少しく遲れる樣であるが世にも有り難い低物價政策に慌て出した釀造元は市、郡下でも三十五軒の多數を算し、この現在酒は從來秘密裡に行ひ來つた賣り惜しみから相當な量に上つて居り、之が一升から六貫のガタ落ちになると忽ち多額の逐算となるので値下げのことと一度傳はるや今迄の賣り惜しみ一變して餘りにも露骨な賣り急ぎとなり、手許現在品の消化に就て目の色を變へて居るが、釀造制限などの他動的因由に惠まれてこれまでたんまり儲け來つた各酒造家としては餘りにも明白な因果應報であり當面の儲け損ひに對しては玆許大した同情はなさそうである

# たんまり儲けた

## 値下りに間誤つかぬ業者

品不足の波に乘つた各酒造家の有卦振りは古い掛け賣りの代價を拂はねば現品を提供せぬと云ふ現金主義の商略から否應なしに現金の支拂ひを强要する結果となり曾ては納期每に赤信號を振られた一部當業者すら、稅金なら前金でも!の意氣込みになり、あはや倒產に瀕した營業者すら危い土俵際で立ち擧つたなどの實例すらあり、全く豫期せざりし黃金時代に多年の赤字を挽回したので今度の値下りに就ては只儲けが減少した丈げに止まりその間大した間誤つきはなさそうである

。。。。工校委員會　市では明十五日午前十時から工業學校委員會を開く

# 愈よ近く配湯

## 湯本温泉復活近し

入山炭礦の坑内排水(熱湯)を利用する温泉復活計劃は既報の通り、同町上町裏の警防貯湯槽からの引湯工事が同町警防團の手により極めて順調に進捗、區の復湯計劃上寢せ物になつて居た鐵管を借り受け既に表町山形屋旅館傍迄導水し目下利用各戶への配湯に就て計劃中であるが、温度精分舊時の湯本温泉と何等異る處はないが、根が坑内排水であり、種々汚穢物の沈澱攪雜あゝ處から一應砂透しする必要があり、之に就て當面の濾過方法が考慮されてゐる

## 立澤職紹所長出縣

立澤平職業紹介所長は二十日福島商工會議所に開かれる縣下紹介所長會議に出席するが、同會議は過般中央に於ける總動員審議會に提出され十一月から施行に決定した改正國民徵用令、國民職業能力申告令、從業者移動防止令につき打合するもの

# 湯本の火事

## 五棟全燒す

十二日夜八時頃湯本町水野谷字千代鴻福木職坂內敏方から發火同家と隣家の小野ふぢさん方並に非住家三棟を全燒して九時鎭火した、損害三千五百圓、原因は坂內方の焚火の不始末

# 產報運動に拍車!

## 平、植田で指導會

工場、鑛山、土木、建築業者勞資一体の融和をはかる產報運動は新体制下ますます重要となり增產上の影響も重大なので縣勞政課ではこの機能を完全に發揮するため地方でも左記日割により横山課長外係員が懇談指導を行ふ

△十八日植田 △十九日平

# 陣中を聽く

(861)

# 今日大陸に立つて 責務の重大を痛感

市内出身 眞壁勝正君(通信)

皆々樣お變りは御座いませんか。陳者私儀先般重任を拜して其の途に就きました際は萬端御配慮頂きまして只々感激の外は御座いません、謹んで厚くお禮申上げます、お陰樣で一路恙く任地に着きました、元氣に張り切つて居りますから何卒御安心下さい。

今日大陸に立つて其の任や重くその責や大なるを痛感致しますと共に犇々と胸を打つものは皆々樣の熱誠溢るる御懇援御鞭撻であります。

生々しい感激の思ひ出が次ぎから次ぎからと盡きません。

此上は粉骨碎身以て盡忠報國の誠を致し第一線の重責を全うすると共に誓つて皆々樣の御期待に副ひ度い念願であります。

今後共に何卒宜しく御指導と御鞭撻をお願ひ致します。

略儀誠に失禮ですが取り敢ねず御挨拶申上け度併せて遙かに皆樣の御健勝とお多幸をお祈り致します。

# 無事任地に

市内出身 佐々木正雄君

謹啓高堂益々御清榮の段奉大賀候。

陳者先般重任を拜し其の途に就き候節は萬端御配慮を添うし只々感激の至りに御座候。玆に謹みて御禮申上候。

お陰を以て一路恙く任地に到着の上益々元氣に有之候間何卒御安心下され度候

此上は粉骨碎身以て盡忠報國の誠を致し第一線の重責を完了し皆樣の御期待に副ふ覺悟に有之候間此上とも御指敎御鞭撻を賜り度く尙ほ萬端宜しく御願甲上候

先は右略儀乍ら遙かに皆樣の御健康とお多幸を祈り上げ候。

# 來る廿一日より 賣出さる〻國債

政府ではまた〳〵來る二十一日より來月一日まで各郵便局から支那事變國債並に割引國債を賣り出すが前者の額面金額は二十五圓、五十圓、百圓、五百圓、千圓の五種である

事變國債

△償還期限昭和三十二年十二月一日迄△利率年三分五厘△利子支拂期六月一日及び十二月一日の二回△賣出價格二十五圓券(二十四圓五十錢)五十圓券(四十九圓)百圓券(九十八圓)五百圓券(四百九十圓)千圓券(九百八十圓)

第九回割引國債

△償還期日昭和二十五年十二月八日△賣出價格十圓券(七圓)二十圓券(十四圓)

## 平市慶弔錄

△出生　中平窪字二堂田二九小村一氏二女榮子さん　新川町七山下庄三郎氏二女安子さん

▲死亡　紺屋町五五水竹喜太郎氏(一九)中鹽字一水口三一大山シゲさん(七)正內町一四柴崎百々枝さん(一)

## 送霜山君之青島

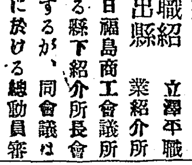
(君夙任東亞醫科大學理事)　珠雲　小野稼平

醫困操觚答聖明
○論多歲導群生
如今有任恩興亞
意氣軒昂萬里行

十五日

【小名濱測候所觀測】滿潮 前三、四〇 後三、四〇　干潮 前一〇、〇一 後九、四五

舊九月十五日　新十月十五日　火曜　辛卯　大安　執　尾宿



▲一白 萬々と實行に取掛るべし必ずや次第增大す▲二黑 外に在ては不快を招き日かみ詣でには吉▲三碧 本分に專念なる時は自然の通達を見るべし▲四綠 枝葉に捉はれず大體を守りて進退すべき日▲五黃 一吉勞ある日小さき事と雖も油斷すべからず▲六白 頻餘を收め內に在りて英氣を養ふべき時▲七赤 打つ〻打たれつ應接にいとまなき變化のある日▲八白 おごりは我が身をけずり食ふに同じ質素が第一▲九紫 眼前しん佛のじく光に浴する樣な心地ある吉日

## 天氣豫報

小名濱測候所觀測

今晩 北東の風小雨模樣
明日 北の風後小雨後晴


產婦人科專門　平市南町　根本醫院　(入院隨時)　電話三四番

コーライト
木炭・豆炭・コークスの代用燃料
三菱コーライトチ
御奬メ申上マス
特長……火力强ク火持チヨク、木炭ノ半値
御使用ハ御家庭用ノコンロ、火鉢、鍛治用
一俵(五〇キロ)カラ配達致シマスドウゾ御注文下サイ。
昭和十五年六月
平市田町二
阿部石炭商店
電話 一三七番 三三七番

外科、內臟外科 エツキス光線科
院長 安齊徹
入院隨意
平市田町
安齊醫院
電話 四七五番

外科一般
內臟外科
肛門病科
皮徽科 專門
泌尿生殖器科(婦人科性病科)
平市字鍛田町
白土醫院
電二七九
(入院隨意)

看護婦及見習看護婦 募集

磐城の御みやげ品
改め靈峰羊かん
名物 みやま羊羹(名產梨かん)
―赤井嶽、二ツ箭山、山祇神社參詣土產!
姉妹品
磐城耶馬溪……美山羊羹
同 七濱……のり羊羹
同 豐間……辨天羊羹
小川鄕驛前
製造販賣元 平屋賣店

メガネ專門の店

メガネは絕對信用ある當店に先づ御相談下さい…………
平市本町二丁目 玉屋